

日本書紀成立 1300 年 特別展「出雲と大和」関連講座

第 39 回 奈良県立橿原考古学研究所公開講演会

# 出雲の青銅器祭祀から 大和の前方後円墳祭祀へ

令和元年

11月3日(日祝)

13:00 ~ 16:00 (開場 12:00)

奈良県社会福祉総合センター  
大ホール

(奈良県橿原市大久保町 320)

◆ 参加無料・申込不要 ◆  
(定員 550 名)

主催

奈良県立橿原考古学研究所

(公財) 由良大和古代文化研究協会



左上：島根県加茂岩倉遺跡出土銅鐸 (写真提供：島根県立古代出雲歴史博物館)

左下：島根県西谷 3 号墓 (写真提供：出雲弥生の森博物館)

右上：奈良県ホケノ山古墳出土画文帯神獸鏡

右下：奈良県箸墓古墳

# 出雲の青銅器祭祀から 大和の前方後円墳祭祀へ

## 🗝️ 開催趣旨

弥生時代後半、出雲では青銅器をもちいた祭祀が盛行し、豊かな青銅器文化が花開いていました。弥生時代末には独特の形状をした四隅突出型墳丘墓が築造され、出雲の青銅器祭祀は墳墓祭祀へと転換しました。

大和で王権が誕生した古墳時代には王権の象徴である巨大前方後円墳が出現し、大和から日本各地へ前方後円墳の築造と祭祀が広がりました。初期ヤマト王権は出雲を含む各地の人々によって構成されていたことが王権中枢の土器の地域色等から判明しています。

今年度の公開講演会では、出雲の青銅器祭祀、出雲と大和の墳墓や祭祀の特質、王権誕生の社会的背景について各講師に語っていただきます。

本講演は、東京国立博物館で開催される特別展「出雲と大和」（2020年1月15日～3月8日）の関連企画の一つとして開催します。

## 奈良県社会福祉総合センター 大ホール（奈良県橿原市大久保町 320）



近鉄橿原線「畝傍御陵前」駅下車  
東出口から北東へ徒歩3分  
センター西隣に「橿原市営畝傍御陵前駅東」駐車場あり（有料）

令和元年

文化の日

11月3日 日祝

13:00～16:00（開場 12:00）

## 🗝️ プログラム

13:00 開会

13:00～13:10 開会挨拶

奈良県立橿原考古学研究所所長 青柳正規

13:10～14:00 「出雲における青銅器祭祀」

東京国立博物館副館長 井上洋一 氏

14:00～14:50 「出雲における四隅突出型墳丘墓の展開と祭祀」

島根大学名誉教授 渡邊貞幸 氏

14:50～15:05 <休憩>

15:05～15:55 「大和における前方後円墳祭祀の成立」

国立歴史民俗博物館名誉教授

奈良県立橿原考古学研究所研究顧問 白石太一郎 氏

15:55～16:00 閉会挨拶

（公財）由良大和古代文化研究協会業務執行理事

奈良県立橿原考古学研究所特別指導研究員 泉森 皎

16:00 閉会

## 🗝️ 参加無料・申込不要

直接会場までお越しください。

先着順となります。

定員：550名(参加無料)

## 🗝️ 問合せ先

〒634-0065 奈良県橿原市畝傍町1番地

奈良県立橿原考古学研究所

Tel:0744-24-1101 Fax:0744-24-6747

<http://www.kashikoken.jp/>